

石城っ子だより

表現力豊かな石城っ子

開会式：児童代表の言葉



私たちは、「だしきれ！楽しめ！仲間とつろう！最高の運動会」という全校スローガンを掲げ、毎日取り組んできました。これまで皆さんが仲間とともに頑張る姿は、とてもすばらしかったです。今日は勝っても負けても、楽しかったと思えるよう、一人一人が全力を出し切りましょう。
(児童代表6年)

目標を発表する学年代表



閉会式：学年代表の感想等

○私は3つの目標を持ち、運動会にのぞみました、リレーのバトンの受け渡しは、もらうときも渡すときもうまくできました。一輪車のスピンを10回転する目標は9回転でしたが、練習の成果が出ました。また準備係として、みんなが安心して競技ができるようにすることもできました。とても満足できた運動会でした。**(4年代表)**

○一番頑張ったのは組体操です。個人技は指先まできれいに伸ばすことを、チーム技は心を合わせて演技することを心がけていました。次に頑張ったことは、得点係です。総合練習では人が計算しているのを見て動いていましたが、今日は自分で考えて動くことができたのでよかったです。**(5年代表)**

○今年の運動会は、スローガンのようになりました。走る競技ではゴールまで必死に走り、表現では、力を合わせ、やりきっていました。団体競技では声をかけ合って協力し、応援合戦でも、大きな声、そろった動きが見られました。このように、全力を出すこと、素早く動くこと、協力して助け合うことを、これからの学校生活にも生かしましょう。**(児童代表6年)**



閉会式・解団式：団長の言葉

○負けたことは悔しいけれど、赤組のみんなと一緒に運動会に取り組めたこと、とても満足しています。練習が始まった頃は、みんなに応援の踊りを覚えてもらえるか不安でしたが、今日の応援合戦では2回満点がとれたので、本当にうれしかったです。**(赤組団長)**

○総合練習のときよりも、大きな動きで応援できてとてもよかったです。3年～6年が競技をしているときは、1・2年生が応援団のように声を出してくれて頼もしかったです。**(白組団長)**



閉会式：校長講評

得点を競う競技、組体操やダンスなどの表現、応援合戦、係活動、どれも素晴らしかった。総合練習よりも完成度が高く、1つ1つの競技は最後まで接戦でした。加えて、代表児童のスピーチが素晴らしく、最高の運動会です。達成感を感じることや、悔しいと思う気持ちが大切で、この経験を生かしてさらに成長していきましょう。リーダーシップを発揮してくれた6年生ありがとう。

